

## 震災の影響いろいろ

妻田西地域で  
議会報告会

4月13日(水)妻田西地域(睦合西公民館)で議会報告会を行いました。  
震災後一ヶ月が経ち、市の対応や原発事故等に関する意見が出されました。また、県知事・県議選直後であり、議会・議員や市政について話題も出しました。

## 議員は勉強してほしい

◎市長・県議選で、市会議員定数28が5欠の状態。議員定数削減の可能性は？

◎かつて厚木は人口10万人で議員定数が30だった。市民が増えているのに、議員が減るのはおかしい。

◎後期高齢者医療制度について、議事を傍聴した。制度をわかっているのか疑問を感じる議員がいる。発言しない人もいる。賛成反対の意見すら言わない議員もいる。

◎順番に一人ずつ喋らせたかどうか。

◎釘丸議員 議会の在り方検討会で議会に関することを検討中。他市を視察したが「議会報告会をすること、議員自身が勉強するようになった」との話を聞いた。

◎厚木市の事業の中で、病院運営は負担になっているのか。どのくらい出しているのか。

◎栗山議員 一般会計からの繰り出しは約14億円。市立病院は、小児医療や災害、感染症など不採算部門も自治体病院としてやっていかなければならない。必要経費である。今後の大きな事業、箱モノはあるのか。

◎釘丸議員 市立病院の建て替えでは基本設計を手掛けているところ。

◎「ごみ中間処理施設(焼却場)」はまだ場所も決まっていない。多いのは扶助費など民生費。

## 今週の活動から



睦合西公民館での議会報告会。  
(左:釘丸久子議員、右:栗山香代子議員)

## 地震被害、その後…



②バスセンターの男子トイレが使用可能に破壊したサンパイクへの階段結合部分に「支柱」を付けて補強し、トイレが使用できる。



先週の議員団ニュースで市内の地震被害や計画停電の影響をお伝えしましたが、その後新たな対応がありました。

①地下道が開通 東京電力の計画停電が取りやめになったので、4月12日地下道が開通しました。節電のため、若干暗くなっています。エレベーターは地下1階まで。東口エスカレーターは車いす利用の時は運転しなくなります。

③小田急本厚木駅の自由通路「暗すぎる」との声がありました。小田急電鉄に問い合わせたところ「利用者から要望があれば検討する。緊急時には、危険がないよう対応する」と言えました。

④温水思名老人憩の家 建物から外れた物置は、予算を付けて改修します。

⑤学校給食 4月18日から再開。

⑥図書館が午後7時までに(16日から) 4月1日から開館時間の延長を予定していました。計画停電の影響で延期され、利用者から要望が出ていました。

⑦貸し館の夜間利用が再開 勤労福祉センター、公民館、ヤンコミなどの夜間利用ができるようになりました。ただし、午後7時までです。文化会館のホール、集会所、和室、展示室は通常通り。

しかし、夜7時で閉館するのは、日中働いている労働者は、会議や学習、文化・スポーツ活動ができません。「節電」と「市民サービス」をどう両立させるか今後の課題です。

◎中央図書館前の交差点に「ななめ横断はやめましょう」と看板があるが、スクランブルにしてほしい。

◎妻田業師のそば、歩行者用信号は短くて渡りきれない。

## 震災への厚木市の対応は

◎厚木市は、震災に関してホームページですぐ情報を発信した。対応が早く、えらいと思った。当日も、帰宅困難者に機敏に対応した。自治体によっては、

震災当日、夜遅くまで何の情報も無くて、歩いて帰った人もいた。防災無線などで皆に知らせる必要も感じた。

◎防災無線、風向きのせいかな、聞き取りにくい時がある。

◎震災当日、夜11時30分過ぎに、電車が止まることになり、インターネットに流れ

た。東電は発表が遅すぎて対応できなかった。

◎病院に行くとして駅に行ったら電車が止まっていた。タクシーも無かった。防災無線で知らせてほしかった。

◎震災以降、地下道が使えない。

◎公民館も夜間には使えない。しかし、団体によっては使えたとも聞く。草の根で活動している団体も使いたい。

◎原発は怖い。若い時、こんなことがあるからと反対運動をした。今更言ってもしょうがないけど、浜岡原発も新聞に載らないような事故はいいいある。

◎官民ともに、原発に反対すると出世できないという事だ。

◎私たちが原発について学習しないといけない。

◎議会報告会、これからちややていきたい。議会の傍聴もしよう。議員を選ぶことが、私たちの暮らしに関係してくる。